

福島第一原子力発電所H4エリアタンクへの 水位監視装置の設置について

平成 25年 9月6日
東京電力株式会社



東京電力

1. 概要

H4タンクエリアにおける汚染水の漏えいに鑑み、以下の通り遠隔での常時監視が可能な水位計を設置し、漏洩監視強化を図る。

- 現在、1～4号機側（H、Gエリア）に305基、5、6号機側（Fエリア）に32基あるフランジ締結型タンクのうち、水位計の設置されていないタンク（各々250基、32基）へ順次設置予定。
【対象タンク：計282基】
既に水位計が設置されているタンクは、既設水位計を継続使用。
- 新設水位計はH、Gエリアタンクは水処理制御室、Fエリアタンクは5・6号機の中央制御室にて遠隔による常時監視を行うこととする。
- また、新設水位計は水位の低下を検知し警報を発生する機能を付加する。
- なお、今後増設するタンクについては、すべて水位計を設置する予定である。

3. スケジュール

- ◆ 工事期間中でも、設置が完了した水位計から段階的にインサービスすることも検討。

	平成25年					平成26年		
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水位検出器（製作，据付） （フランジ締結形タンク）								
現場制御盤（製作，据付）								
ケーブル布設工事								
監視装置改造，据付								

※ スケジュールは、作業の進捗状況によっては、変更することもあります。

※ スケジュールは、作業の進捗状況によっては、変更することもあります。